

## がんセンターに通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 胃癌術後補助化学療法とマイクロサテライト不安定性および免疫関連バイオマーカーとの関係を検討する多施設共同後向き観察研究

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門・中川 和彦

《研究の目的》 目的：胃癌に対する根治的手術をうけた患者さまのうち、MSIの有無によってTS-1による術後補助化学療法の効果に違いがあるのか、また免疫に関連する因子の違いがあるのかを明らかにするため。

《研究期間》 研究許可日～2025年04月10日

《研究の方法》

### ●対象となる患者さん

胃癌（腺癌）と確定診断され外科的切除をされたのち、TS-1による補助化学療法を受けられた患者さん

### ●研究に用いる情報の種類

情報：性別、年齢、病理診断名、手術日および術式、TS-1の治療内容、治療期間、治療効果等

試料：手術時の病理組織

《外部への情報の提供》

研究事務局へのデータの提供は、個人を特定し得る情報は含まず、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、がん研究会有明病院へ電子媒体で送付いたします。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

《研究組織》

近畿大学医学部腫瘍内科 責任者：中川 和彦

大阪医科薬科大学 一般・消化器外科 責任者：李 相雄

関西医科大学附属病院 がんセンター 責任者：朴 将源

堺市立総合医療センター 消化器外科 責任者：西川 和宏

大阪労災病院 上部消化管外科 責任者：赤丸 祐介

大阪大学大学院医学系研究科先進癌薬物療法開発学寄附講座 責任者：佐藤 太郎

Life Technologies Clinical Services Lab 責任者：Tian Tina Huan

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないよう

に安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学附属病院

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目3-1

電話 072-804-0101 (代表) FAX 072-804-0131

研究責任者：がんセンター 朴 将源